
【NITEケミマガ】NITE化学物質管理関連情報 第136号

2013/03/13配信

本メールマガジン【NITEケミマガ】（NITE化学物質管理関連情報）は、化学物質管理に関連するサイトの新着情報、報道発表情報等を配信するサービスです。

原則として、毎週水曜日に配信いたします。

なお、本メールマガジンは平成24年度独立行政法人製品評価技術基盤機構委託業務として、みずほ情報総研株式会社に記事作成を委託しております。

ご連絡先： chem-manage@nite.go.jp

----- 3/06～3/13までの更新情報 -----

●お知らせ

【2013/02/26】

- ・ 知の市場2013年度前期科目「化学物質総合管理特論」を主婦連合会と協力して開講します。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/chinoichiba/info2013.html>

4月16日から7月30日にかけて、標記講習会(全15回)が無料で開催されます。受講をご希望の方は、こちらからお申し込みください。

●官報情報

【2013/03/06】

- ・ 環境省令「大気汚染防止法施行規則の一部を改正する省令(環境四)」

→ <http://kanpou.npb.go.jp/20130306/20130306h05999/20130306h059990008f.html>

標記省令が掲載された。

●経済産業省

【2013/03/06】

- ・ 「一般化学物質、優先化学物質及び監視化学物質の製造数量等の記載要領」を掲載しました。

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/files/ippantou/manual_130306.pdf

標記資料が掲載された。

【2013/03/08】

- ・平成24年度に化学物質を一定数量以上製造・輸入した事業者等は実績数量等の届出を行うことが必要です

→ http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/information/ra_13030801.html

標記お知らせが掲載された。

【2013/03/11】

- ・化審法の施行状況(平成23年)

→

http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/kasinhou/files/information/sekou/sekou_h23.pdf

標記資料が掲載された。

●厚生労働省・農林水産省

【2013/03/05】

- ・第52回「コーデックス連絡協議会」の開催及び一般傍聴の募集について

- ・厚生労働省

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000002vpac.html>

- ・農林水産省

→ http://www.maff.go.jp/j/press/syouan/ki_jun/130305.html

3月26日に標記会合が開催される。議題は、

(1)最近コーデックスで検討された議題について

- ・第7回動物の飼養に関する特別部会
- ・第20回食品輸出入検査・認証制度部会
- ・第23回油脂部会
- ・第34回分析・サンプリング法部会

(2)今後コーデックスで検討される議題について

- ・第7回食品汚染物質部会
- ・第45回残留農薬部会
- ・第41回食品表示部会

など。

●厚生労働省・環境省

【2013/03/05】

・第10回 東日本大震災アスベスト対策合同会議(開催案内)厚生労働省
「東日本大震災の復旧工事に係るアスベスト対策検証のための専門家会議」、
環境省「東日本大震災におけるアスベスト調査委員会」の合同会議

・厚生労働省

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000002vsnk.html>

・環境省

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16408>

3月14日に標記会合が開催される。議題は、

(1)被災地におけるアスベスト大気濃度調査結果について

(2)がれき処理作業等におけるアスベストの気中モニタリング等について

など。

●厚生労働省

【2013/03/05】

・「作業環境測定基準の一部を改正する件(案)等に係る意見募集について」
に対して寄せられた御意見について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120256&Mode=2>

平成24年11月2日から平成24年12月1日にかけて行われた標記意見募集の
結果が掲載された。

【2013/03/05】

・化学物質の発がん性と労働者の健康障害防止のためのリスク評価に関する
意見交換会(大阪) 配布資料

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002w1xg.html>

2月25日に大阪で開催された標記会合の配布資料が掲載された。内容は、

・化学物質の発がん性の迅速評価法

・健康障害防止のためのリスク評価と制度的規制

など。

【2013/03/07】

・第13回シックハウス(室内空気汚染)問題に関する検討会 配付資料

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002ws74.html>

3月6日に開催された標記会合の議事録が掲載された。議題は、関係省庁、関係団体等のシックハウスに係る取組説明・ヒアリング、など。

【2013/03/08】

- ・第12次労働災害防止計画について

→ <http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei21/>

標記計画が公示された。重点とする健康確保・職業性疾病対策の一つとして、化学物質による健康障害防止対策などが挙げられている。

【2013/03/11】

- ・「有機顔料中に副生するPCBに関するリスク評価検討会」第三回会合を開催します

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002wzu3.html>

3月25日に標記会合が開催される。議題は、リスク評価について、など。

【2013/03/11】

- ・平成24年10月の特定化学物質障害予防規則等の改正(インジウム化合物、エチルベンゼン、コバルト及びその無機化合物)

- ・告示(作業環境測定基準、作業環境評価基準等)の適用通達

→ <http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei48/dl/anzeneisei48-250123-1.pdf>

- ・管理濃度等の改正に係るリーフレット

→ <http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/anzen/dl/130308-1.pdf>

標記通達及びリーフレットが掲載された。

【2013/03/12】

- ・「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正(食品中の農薬(ピリダベン)の残留基準設定)」に関する意見の募集について寄せられた御意見について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495110448&Mode=2>

平成24年3月23日から平成24年4月21日にかけて行われた標記意見募集の結果が掲載された。

【2013/03/12】

- ・「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)の一部改正」に関する意見の募集について寄せられた御意見について

食品中の農薬の残留基準設定

- ・テブフロキン
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120225&Mode=2>
- ・ピラフルフェンエチル
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120221&Mode=2>
- ・シラフルオフエン
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120220&Mode=2>
- ・フルトリアホール
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120219&Mode=2>
- ・TCMTB
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120211&Mode=2>
- ・シメコナゾール
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120214&Mode=2>
- ・シエノピラフェン
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120222&Mode=2>
- ・エスプロカルブ
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120216&Mode=2>
- ・レピメクチン
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120215&Mode=2>
- ・ビキサフェン
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120213&Mode=2>
- ・アズキシストロビン
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120224&Mode=2>
- ・アセキノシル
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120227&Mode=2>
- ・サフルフェナシル
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120212&Mode=2>
- ・チアメトキサム
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120226&Mode=2>

食品中の飼料添加物

- ・セデカマイシン
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120217&Mode=2>

食品中の農薬及び動物用医薬品

- ・アバメクチン
→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120218&Mode=2>

平成24年9月21日から平成24年10月20日にかけて行われた標記意見募集の結果が掲載された。

【2013/03/12】

・ 「「食品衛生法施行規則(昭和23年厚生省令第23号)」及び「食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)」の一部改正に係る意見の募集について(アゾキシストロピンの添加物への指定及び規格基準の設定)」に寄せられた御意見等について

→ <http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=PCMMSTDETAIL&id=495120392&Mode=2>

平成24年10月30日から平成24年11月28日にかけて行われた標記意見募集の結果が掲載された。

【2013/03/12】

・ 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会の開催について

→ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/2r9852000002wayi.html>

3月26日に標記会合が開催される。議題は、食品中の残留農薬等に係る基準の設定について、など。

●環境省

【2013/03/06】

・ 大気汚染防止法施行規則の一部を改正する省令の公布及び「今後の揮発性有機化合物(VOC)の排出抑制対策の在り方について」に係る中央環境審議会答申について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16410>

標記省令が公布された。また、12月26日に開催された中央環境審議会大気環境部会での答申が掲載された。

【2013/03/06】

・ 平成24年度第3回 光化学オキシダント調査検討会 議事次第及び配布資料

→ http://www.env.go.jp/air/osen/pc_oxidant/conf/chosa/h24_03.html

2月25日に開催された標記会合の議事次第及び配布資料が掲載された。議

題は、データの多角的解析結果について、など。

【2013/03/07】

・中央環境審議会大気・騒音振動部会自動車排出ガス専門委員会(第52回)の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16413>

3月14日に標記会合が開催される。議題は、

(1)第十二次報告の検討事項等について

(2)排出ガス後処理装置検討会中間報告について

など。

【2013/03/07】

・コラム「魚類の繁殖におよぼす内分泌かく乱化学物質の影響」を掲載しました。

→ <http://endocrine.jp/5column/c-26.html>

標記コラムが掲載された。

【2013/03/07】

・コラム「内分泌かく乱化学物質が野生生物にもたらすリスクを予測し管理することはできるか?」を掲載しました。

→ <http://endocrine.jp/5column/c-25.html>

標記コラムが掲載された。

【2013/03/08】

・第2回アジア地域化学物質対策能力向上促進講習(ベトナム)の結果について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16418>

3月7日にハノイ(ベトナム)で開催された標記講習の結果が掲載された。

【2013/03/11】

・「第23回 揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討会」の開催について(お知らせ)

→ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16429>

3月18日に標記会合が開催される。議題は、平成24年度VOC排出インベントリー検討会報告書(案)について、など。

【2013/03/11】

- ・平成24年度光化学オキシダント調査検討会(第4回)の開催について(お知らせ)
- <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=16421>

3月22日に標記会合が開催される。議題は、データの多角的解析結果について、など。

●内閣府食品安全委員会

【2013/03/04】

- ・「食品安全委員会(第465回)の会合結果」を掲載
- <http://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20130304sfc>

3月4日に開催された標記会合の配布資料が掲載された。議題は、食品安全基本法第24条の規定に基づく委員会の意見について(農薬「 γ -BHC(リンデン)」、農薬「プロパクロール」に係る食品健康影響評価について、農薬「モリネート」に係る食品健康影響評価について)、など。

【2013/03/06】

- ・「食品安全関係情報を更新しました」を掲載
-

http://www.fsc.go.jp/fsciis/foodSafetyMaterial/search?keyword=%EF%BC%AC%EF%BC%A4%EF%BC%95%EF%BC%90&query=&logic=and&calendar=japanese&year=&from=struct&from_year=2013&from_month=2&from_day=8&to=struct&to_year=2013&to_month=2&to_day=22&areaId=00&countryId=000&informationSource

最新2週間の海外情報(2月8日～2月22日)が更新された。食品安全総合情報システムで検索できる。

【2013/03/07】

- ・「化学物質・汚染物質専門調査会(第5回)の開催について」を掲載
- http://www.fsc.go.jp/osirase/kagaku_osen_annai5.html

3月15日に標記会合が開催される。議題は、
(1)清涼飲料水中の化学物質(フタル酸ジ(2-エチルヘキシル))の規格基準

改正に係る食品健康影響評価について
(2)アクリルアミドの食品健康影響評価について
(3)ヒ素の食品健康影響評価について
など。

【2013/03/11】

・第466回食品安全委員会で報告した食品安全関係情報(2月8日～2月22日収集分)について
→ http://www.fsc.go.jp/iinkai/hazard/kai20130311_466sfc.pdf

標記資料が掲載された。

●産業技術総合研究所

【2013/03/07】

・PEN News Letterを掲載しました。
→ http://unit.aist.go.jp/nri/nano-plan/pen3/13_Mar_vol13_no12.pdf

国内外におけるナノテクノロジー管理情報及び動向をまとめたPEN News Letter(2013年3月号)が掲載された。

●国立医薬品食品衛生研究所

【2013/03/06】

・食品安全情報(化学物質) No. 05 (2013. 03. 06)
→ <http://www.nihs.go.jp/hse/food-info/foodinfonews/2013/foodinfo201305c.pdf>

標記資料が掲載された。食品の安全性に関する国際機関や各国公的機関等の最新情報が紹介されている。

●農林水産消費安全技術センター (FAMIC)

【2013/03/07】

・[メールマガジン]バックナンバーに第475号を掲載しました。
→ http://www.famic.go.jp/mail_magazine/backnumbers/No475.htm

標記資料が掲載された。

●東京都環境局

【2013/03/11】

- ・要措置区域等の情報を更新しました。

→ http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/chemical/soil/law/designated_areas.html

標記情報が更新された。土壤汚染対策法に基づき、土壤の汚染状態が指定基準に適合しない土地が、要措置区域または形質変更時要届出区域に指定されている。

●海外環境協力センター

【2013/03/07】

- ・中国環境情報2月号を掲載しました。

→ <http://www.oecc.or.jp/contents/china/index.html>

標記資料が掲載された。内容は、中国政府(国務院、環境保護部)の環境政策の動き、地方(地方政府等)の環境情報、など。

●経済協力開発機構(OECD)

【2013/03/08】

- ・Inventory of recent Environment Policy Briefs, Brochures and Flyers

→

<http://www.oecd.org/env/ehs/pesticides-biocides/Inventory%20communication%20materials%20March2013.pdf>

OECDは、環境分野に関する政策提言、パンフレット及び広告のインベントリを更新した。

●欧州化学品庁(ECHA)

【2013/03/05】

- ・New CLH public consultations launched on 11 proposals

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/new-clh-public-consultations-launched-on-11-proposals

ECHAは、CLP規則に基づき、調和化された分類・表示提案を発表し、パブリックコンサルテーションを開始した。対象物質は以下11物質で、コメント提出期限は4月19日。

- 2-(フェニルパラクロルフェニルアセチル)-1,3-インダンジオン(CAS:3691-35-8)
- 3-(3-biphenyl-4-yl-1,2,3,4-tetrahydro-1-naphthyl)-4-hydroxycoumarin(CAS:56073-07-5)
- 3-(α -アセトニルベンジル)-4-ヒドロキシクマリン(CAS:81-81-2)
- Difethialone(CAS:104653-34-1)

3-[3-(4'-bromo[1,1'-biphenyl]-4-yl)-3-hydroxy-1-phenylpropyl]-4-hydroxy-2-benzopyrone(CAS:28772-56-7)

- Coumatetralyl(CAS:5836-29-3)

4-hydroxy-3-(3-(4'-bromo-4-biphenyl)-1,2,3,4-tetrahydro-1-naphthyl) coumarin(CAS:56073-10-0)

- Flocoumafen(CAS:90035-08-8)
- special purpose 475-glass fibres(CAS:-)
- special purpose E-glass fibres(CAS:-)
- Phenol, dodecyl-, branched(CAS:121158-58-5)

【2013/03/06】

- First substance evaluation results - further information needed on 32 substances

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/first-substance-evaluation-results-further-information-needed-on-32-substances

ECHAは、REACH規則に基づき、第一次物質評価計画(CoRAP)でリストアップされた36物質の加盟国による評価が終了したことを発表した。このうち4物質(オキシラン、リン酸トリ-n-ブチル、メチル-1,3-フェニレン=ジイソシアナート、トルエン)については評価の結果、結論を出すにあたって追加が必要な情報はないと判断されたため、加盟国の物質評価書が公表されることとなる。それ以外の物質は、登録者に対して追加情報の提出が求められている。

【2013/03/06】

- Chesar 2.2 supports generation of exposure scenarios for communication

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/chesar-2-2-supports-generation-of-exposure-scenarios-for-communication

ECHAは、化学物質安全性評価・報告ツール(Chesar)Ver. 2.2を公開した。

新機能として、サプライチェーンにおける情報伝達のための暴露シナリオ作成機能が追加された。

【2013/03/07】

- ECHA to conduct a preliminary study and hold a webinar on the use of five cobalt salts

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/echa-to-conduct-a-preliminary-study-and-hold-a-webinar-on-the-use-of-five-cobalt-salts

ECHAは、欧州委員会より5種類のコバルト塩(cobalt sulphate、cobalt dichloride、cobalt dinitrate、cobalt carbonate、cobalt diacetate)の利用に伴うリスクについて予備的な調査の実施要請があったことを発表した。

【2013/03/08】

- EU Court confirms ECHA PBT assessment of substances

→

http://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/eu-court-confirms-echa-pbt-assessment-of-substances

ECHAは、PBT物質及びvPvB物質をSVHCとして特定するアプローチを支持するという欧州連合司法裁判所の判決を歓迎すると発表した。

【2013/03/08】

- Draft revised Guidance on the Application of the CLP Criteria ?

Part 3: Health hazards (2nd and 4th ATP) sent for a second PEG consultation

→

<http://echa.europa.eu/web/guest/support/guidance-on-reach-and-clp-implementation/consultation-procedure/ongoing/clp>

ECHAは、CLPクライテリアの適用に関するガイダンス(Part3:ヒト健康影響)の改訂草案(2nd ATP)に対するPEGからのコメントを受け、修正版を再度PEGに送付した。

●化学物質国際対応ネットワーク

【2013/03/07】

・コラム「国際的な化学物質管理のための戦略的アプローチ(SAICM)と化学物質管理のこれから」第5回を掲載しました。

→ http://www.chemical-net.info/column_kizuki_kitamura.html#vol5

標記コラムが掲載された。内容は、「産業界の取組(3) 化学品(物質)の法規制とリスク管理の関係」など。

【NITEケミマガ】をご利用いただきまして、ありがとうございます。

- 【NITEケミマガ】のバックナンバーは、下記HPをご覧ください。

→ <http://www.safe.nite.go.jp/shiryo/chemimaga.html>

- 配信停止をご希望の方は、以下のURLをクリックして下さい。

→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

- 配信先e-mailアドレスの変更をご希望の方は、以下のURLをクリックして配信停止手続きをしていただき、新たに配信登録をお願いします。

配信停止→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_del.html

配信登録→ http://www.safe.nite.go.jp/mailmagazine/chemmail_01.html

- ご意見・ご感想・ご要望等は、以下のメールアドレスまでご連絡ください。

chem-manage@nite.go.jp

・【NITEケミマガ】の転送、複写は、読者の組織内に対し全文の転送、複写をする場合に限り、自由に行って頂いて構いません。

・組織外への公表・転送、商用利用等につきましては、以下のメールアドレスまでお問い合わせください。

→ chem-manage@nite.go.jp

・発行元：独立行政法人製品評価技術基盤機構 化学物質管理センター

・記事作成元：みずほ情報総研(株) 環境エネルギー第1部 環境リスクチーム